



※くくり罠

獣道に設置したワイヤーロープで作った輪によってイノシシの足をくくり捕らえる罠です。輪の中に足を踏み入れたイノシシの体重でバネのストッパーが外れ、罠が作動する仕組みです。人および中小動物に対して罠が作動することがないように調整を行います。

罠にかかったイノシシはワイヤーロープを固定した地点からワイヤーロープ長(4～5m)の範囲で動けますので、近づくと危険です。

なお、罠にかかったイノシシを止めさしする場合に限って、十分注意のうえ銃を使用します。